

本校の自立活動について

肢体不自由教育部門

- ・時間割に、自立活動の時間が設けられている
- ・担任が中心となり、時間における指導を行う



バルーンエクササイズ

知的障害教育部門

- ・担任が中心となり、教育活動全体を通して指導を行う
- ・必要に応じて、自立活動専任者が時間における指導を行う
(小学部1名、中学部1名、高等部1名の自立活動専任者が配置されている)



電動車椅子の練習

自立活動専任者による指導

- ①抽出指導 担任の自立活動の目標に基づき、対象生を取り出して個別に指導する
- ②グループ指導 同じような課題のある対象生で小集団を構成し、指導する
- ③入り込み支援 対象生のいる学習集団に入り込み、個別の支援や指導をする

①抽出指導

コミュニケーションの指導



発音指導



手指の動きの指導

②グループ指導



身体の動きの指導

③入り込み支援



終了時間に見通しをもつ支援

専門家との連携

- ・必要に応じて、理学療法士 (PT) ・作業療法士 (OT) ・言語聴覚士 (ST) から助言を受け指導に生かす